

今年度の新成人は138人（男性63人、女性75人）
 【平成13年4月2日〜平成14年4月1日生まれ】



令和3年度 鶴田町成人式



1月3日（月）、町国際交流会館において、2022年の県内最初となる成人式が開催され、104人の新成人がこの日の式典に出席しました。

新型コロナウイルス感染症防止対策として、出席者のワクチン接種を確認したほか、未接種者や県外からの参加者にはPCR検査実施の協力を求めるなどして開催しました。

会場にはあでやかな着物や真新しいスーツを着た新成人たちが集まり、人生の新たな門出を同級生らと祝いました。会場では、懐かしい友人との再会を喜ぶ新成人が多く、互いの近況を語り合い、記念撮影などをして、成人になった喜びを分かち合いました。

厳かに始まった成人式は一言の私語もなく、会場は緊張感に包まれていました。相川町長は、「人生の節目としての新たな門出を心からお祝いたします。これから先、辛いこともあるでしょうが、多くの人たちに支えられていることを忘れずに夢や志を諦めないでほしい。」とあいさつを述べました。

祝福の言葉を受け、新成人を代表して蒔苗一輝さんと坂本海璃さんが、「両親をはじめ多くの人々の温かい愛情に支えられて今日まで成長することができたことを心から感謝し、社会の一員として権利と義務を自覚し、先輩方の期待に応えられるよう頑張りたい」と謝辞を述べました。

新成人全員に、中学生のころに二十歳の自分へ向けて書いた手紙や中学時代の恩師からのビデオメッセージ・子どもの頃の写真のスライドショーが収められたDVDなどの記念品が贈られました。また、式に出席した新成人に旧友たちとの親交を深めてほしいと、町内で使用可能な商品券が贈られました。

